

一般社団法人栃木県バスケットボール協会
2019年度 第5回理事会議事録

日時: 2019年12月17日(火)

会場: 文星芸術大学附属高校研修室

出席: (理事)16名 阿部泰紀、上野秀夫、小曾戸和彦、片桐晃、遠藤嘉津敏、高橋哲夫、鈴木克美
福田悦男、直井秀幸、新村雅司、日向野信行、益子基久、阿久津宏一
佐々木清美、日向野剛、山田将樹

(監事)1名 井上尉央

欠席: (理事)4名 菊地宜秀、佐藤智信、渡辺諭、前原延之

(監事)1名 荻美紀

1 あいさつ

阿部会長: 忙しい中の出席に感謝する。今年最後の理事会の審議、よろしくお願いする。

2 報告事項

(1)強化部より

- 11/10に北関東合同強化練習会を実施した。三県ともメンバーを絞り切れていないので、選考会を兼ねて各県A・B2チーム編成とした。本県男子は欠席者が多く1チームしか編成できなかった。
- 練習不足もあり結果は芳しいものではなかったが、来年に向けてスタートできた。今後の練習会で人数を絞っていき、最終的に12名を選抜する。
- 来年度も同時期(11/8頃)に実施予定であるが、ウインターカップ県予選の関係で日程調整が必要である。
- 77回国体の当該年のU13の活動が1/12(日)からスタートする。スタッフについては、今後確定していく。

(2)各種大会報告

ア 大学選手権: 白鷗大学男子4位、女子準優勝であった。

イ 天皇杯・皇后杯: 白鷗大女子は山梨クインビーズに敗退、ブルックスはファイナルへ進出

ウ 高体連

○ウインターカップに男子: 文星芸大附高、女子: 作新が出場

○新人大会の最終日に、県協会優秀選手の表彰式を行う。

○今回の新人戦では、会場の関係で5~8位決定戦は行わない

エ U15部

○全国プレ大会県予選会で、男子: 優勝ブルックスユース、女子: 優勝サザンギャルズ
両チームがプレ大会へ出場する。準優勝の男子: 無限と女子: パディーズジュニアが
全国クラブ(愛知)に出場する。

オ U12

○全国大会県予選が男子74、女子103チームが参加して行われる。

○JAカップが2/22・24の2日間で栃木市体で行われる。かいじょうのかんけいで、クリニックは行わない。

○1/4・5に関東大会(東京)が行われる。男子: 宮の原・小山スピリッツ、女子: 旭女子・南が丘が出場する。

カ 社会人

○2/1・2本県で開催される関東ブロック全国大会予選に男子: ディッパーズ・プレーメン、
女子: TBC・スクラッチが出場する。

○来年度全国大会が栃木県開催となる。

(3)指導者養成委員会より

○12月当初より、D級・C級養成講習会・リフレッシュ講習会を実施する。

○2/1の中体連の事業のJAカップにおいて、中体連対象(中体連希望者のみ)のリフレッシュ講習会をおこなう。

(4)財務部より

○来年度の予算について、今年度までは繰越金があったが国体関係等でお出費しているので来年度の繰越は目処が立たない。繰越金を考えないで来年度の予算を組み始める。

(5)その他

ア Wリーグ宇都宮大会(宇都宮市協会)

○2/29(土)にBREXと同日・同会場、富士通vsトヨタで開催する。

○チケットの購入方法が変わり、インターネットにより、指定席はチケットぴあ、自由席は市協会のHPから申し込みことになる。

○自由席については一律1500円とした。

イ 第77回国体競技会期決定について(事務局)

○2022年10/2(日)~6日までの会期で競技が開催される。

ウ JBA関東ブロック専務理事連絡会報告

①ガバナンスコードに関して

○今後、理事会の構成(理事の数、女性理事・外部有識者理事の割合)、理事の年齢または

在任期間の制限、役員候補者選考について整備しなければならない。

②U15選手権大会について

- JBAより、U15選手権大会の県予選会要項(案)と、全国大会要項(案)が提示された。
- 県予選で問題となるのは、参加チーム数8以上ということである。
- 今年度のプレ大会予選では、男子7チーム・女子9チームであった。
- 全国大会の期日は、2020年12月26日(土)～12月29日(火)までである。

エ 新年会について

○白鷗大学男女は、インカレで男子4位・女子2位なので招待ということになる。

オ BREX関係で報告

- ①レギュラーシーズン:17勝4敗 東地区1位・全体2位 平均入場者数:4086名 全体3位
- ②天皇杯ファイナルラウンド進出:組合せ参照
- ③Bリーグオールスタースタメン4名(ギブス・比江島・竹内・ロシター)選出
- ④大会記念ウェア(栃木県ミニバスケットボール大会)435枚販売

3 審議事項(議長:会長)

定足数について:理事総数20名、内16名出席で本会議は成立する。

議事録署名人:指導養成委員会 益子基久 氏と 学識経験 新村雅司 氏にお願いする。

(1) 協会優秀選手表彰(案)について(高体連)

- 昨年度までは、国体少年種別の出場選手を選んでしたが、今年度国体少年種別がU16となったため、大会の結果を重視して3年生から選んだ。
- 優秀選手表彰者の承認を願う。

—承認される—

(2) 表彰規程について(事務局)

- 前回の理事会を受けて他県の状況を調べた。他県では、基本規程の中に入れている県と入っていない県があった。
- 表彰内容としては、功労賞、優秀選手・チーム・指導者等、特別賞、その他(感謝状等)が多い。
- 本県では、定款に載せているが、施行規則には載せていない。
- 施行規則を改定して細則を作るか、内規的な扱いにするのか審議願う。

—以下とおり承認される—

- 施行規則を改定して細則を作る。
- 原案を幹部会において作成して理事会に諮っていく。

(3) その他

ア 役員選任規則(案)について

○役員候補者選考委員会を招集していくためには、定款細則として役員選任規則を制定する必要がある。10月10日から施行、として承認願う。

イ 定款施行規則と役員等及び理事会規則の改定について

○今までの規則だと細則にずれが出てきてしまうため、施行規則と役員等及び理事会規則の整合性を図るため改正を、10月10日から施行、として承認願う。

ウ 監事が選考委員会の委員になることについて

○役員等及び理事会規則の第2条6項で、当法人の活動を阻害しない場合に会長が認めることとしたいので承認願う。

—承認される—

4 その他

(1) 競技部より

- 来年度の体育館確保については、トレセンが3/31日をもって閉館、台風19号の影響で栃木市体育館のサブは使用不可であり10月以降床の改修工事が入る。
- いちごアリーナは調整会議の資料が届いていない、県北・県南体育館は通常通り使用できる。
- 来年度は体育館確保が難しいので、各連盟でも市町の体育館等確保の努力してほしい。

(2) 事務局より

- JBAより「クリーンザゲームキャンペーン」の実施について通知があった。
- 本県でもキャンペーン中として、今後の大会等は実施する。

5 あいさつ

小曾戸副会長:長時間にわたる慎重審議に感謝する。